

見 本

推 薦 書

令和 年 月 日

産業医科大学長 殿

推薦者（所属）_____

（職名）_____

〔自署・押印のこと〕（氏名）_____

〇〇〇〇君（氏、先生）は、.....

クリップで
綴じること。
ホッチキスは
不可。

見 本

教 員 個 人 調 書

(1) 履歴書

(2) 教育研究業績書

氏 名 産 業 学

注) 上記のとおり、教員個人調書の表紙を必ず作成のこと。

①表紙、②履歴書、③教育研究業績書を作成のうえは、左上端をクリップで綴じること。

ホッチキスは不可。

履歴書の記入要領

別紙の記入例に従って、MS ワードを使って作成してください（氏名の自署部分を除く）。

用紙の規格は、次のとおりとします。

A4版 用紙	上余白	30mm程度	フォントサイズは、10.5ポイント
	下余白	10mm程度	
	左余白	25mm程度	
	右余白	25mm程度	

記入にあたっての注意事項は次のとおりです。

① 氏名等について

- ・氏名には、平仮名で、ふりがなを付けること。性別の記載については、任意とする。
- ・記入時現在における年齢を記入のこと。

② 学歴について

- ・高等学校入学から記入のこと。
- ・大学は、学部名、学科名を記入のこと。
- ・大学院は、研究科名、専攻名、課程名を記入のこと。

③ 免許・資格について

- ・認定医、専門医等の資格についても記入のこと。
- ・本学産業医学総合実習、産業医学基礎研修会集中講座修了者は、修了認定書番号を記入のこと。
- ・本学産業医学基本講座修了者は、修了証番号（医師・歯科医師のみ）を記入のこと。

④ 学位について

- ・修士以上の学位について、記入のこと。
- ・授与された大学及び学位記番号を記入のこと。

⑤ 職歴について

- ・海外留学（外国の大学等で研究に従事）は、職歴欄に記入のこと。
- なお、外国の大学院等に在学し、博士等の学位を取得した場合は、学歴欄に記入のこと。
- ・本学医学部卒業生の研修医等、職歴の記入にあたっては、次表を参考に記入のこと。

※ ○○部分は所属の診療科、講座・研究室等を記入のこと。

S63年以前 卒業者	(卒後1~2年目) 産業医科大学病院 臨床研修医に採用 (○○) (卒後3年~) 産業医科大学病院 専修医に採用 (○○)
H元年 卒業者	(卒後1~2年目) 産業医科大学 産業医学修練医（臨床研修医）に採用 (産業保健研修コース ○○) (産業医修練コース ○○) (専修医コース ○○) (卒後3年~) 産業医科大学 産業医学修練医（専門修練医）に採用 (産業保健研修コース ○○) (産業医修練コース I ○○) (産業医修練コース II ○○)
H2年以降 卒業者	(卒後1~2年目) 産業医科大学 産業医学修練医（臨床研修医）に採用 (産業保健研修コース ○○) (産業医修練コース I ○○) (産業医修練コース II ○○) (卒後3年~) 産業医科大学 産業医学修練医（専門修練医）に採用 (産業保健研修コース ○○) (産業医修練コース I ○○) (産業医修練コース II ○○)
H16年以降 卒業者	(卒後1~2年目) 産業医科大学 産業医学修練医（前期課程）に採用 (産業保健研修コース ○○) (産業医修練コース I ○○) (産業医修練コース II ○○) (専門産業医コース I ○○) (専門産業医コース II ○○) (卒後3年~) 産業医科大学 産業医学修練医（後期課程）に採用 (産業保健研修コース ○○) (産業医修練コース I ○○) (産業医修練コース II ○○) (専門産業医コース I ○○) (専門産業医コース II ○○)

⑥ 賞罰について

受賞、刑事罰のみではなく、学生に対するセクハラ・性暴力等を含むハラスメント全般、研究不正・研究費不正受給、その他の事由による懲戒処分等を受けた場合は、その原因となった具体的な事由について、必ず記入すること。

履歴書

ふりがな さんぎょう まなぶ
氏名 産業 学
生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳) 男 (性別記載については任意)
現住所 〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1
TEL 093(603)1611

写真添付
縦 4 cm
横 3 cm

学歴

昭和〇〇年 ○月 福岡県私立〇〇高等学校入学
平成〇〇年 ○月 同上卒業
平成〇〇年 ○月 産業医科大学医学部医学科入学
平成〇〇年 ○月 同上卒業
平成〇〇年 ○月 産業医科大学大学院医学研究科〇〇系専攻博士課程入学
平成〇〇年 ○月 同上修了

免許・資格

平成〇〇年〇〇月 第〇回医師国家試験合格 医師免許証 (医籍登録第〇〇〇〇号)
平成〇〇年〇〇月 産業医科大学産業医学総合実習修了認定書 (第〇〇号)
(注) 産業医学基本講座修了証 (第〇〇号)、産業医学基礎研修会夏期集中講座修了認定書 (証第〇〇号)
平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会認定〇〇科認定医 (認定番号: 〇〇〇)

学位

平成〇〇年〇〇月 博士 (医学) の学位授与 (産業医科大学 博医甲第〇〇号)

職歴

平成〇〇年〇〇月 産業医科大学 産業医学修練医 (前期課程) に採用
(産業医修練コースⅡ 〇〇科)
△△病院にて臨床研修 (平成〇〇年〇〇月～平成〇〇年〇〇月)
(注) H16年3月以前は「にて臨床研修」を「へ出向」と記載
平成〇〇年〇〇月 産業医科大学 産業医学修練医 (後期課程) に採用
(産業医修練コースⅡ 〇〇科)
△△病院へ派遣 (平成〇〇年〇〇月～平成〇〇年〇〇月)
平成〇〇年〇〇月 同上辞職 (産業医修練コースⅡ 修練期間満了による)
平成〇〇年〇〇月 〇〇労災病院 医師に採用
平成〇〇年〇〇月 同上辞職
平成〇〇年〇〇月 〇〇株式会社 産業医に採用
平成〇〇年〇〇月 同上辞職
平成〇〇年〇〇月 産業医科大学 助教 (医学部〇〇〇〇学) に採用 (注) H19年3月以前は助手
現在に至る

所属学会

平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会

社会における活動等

平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会雑誌編集委員会委員
平成〇〇年〇〇月 厚生労働省〇〇審議会委員 (～平成〇〇年〇〇月)

賞罰

なし

本書類の記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。

令和 年 月 日

氏名

(自署)

教育研究業績書の記入要領

別紙の記入例に従って、MS ワードを使って作成してください（氏名の自署部分を除く）。

用紙の規格は、次のとおりとします。

A4版 用紙	上余白	30mm程度	フォントサイズは、10.5ポイント
	下余白	10mm程度	
	左余白	25mm程度	
	右余白	25mm程度	

記入にあたっての注意事項は次のとおりです。

- ① 表紙として「教育研究業績書内訳」を作成すること。
- ② 教育研究業績書は、次の項目について、それぞれ別紙を用いて発表年順に記入し、それぞれ一連番号を付すこと。

I 著書

II 学術論文

(主要論文10編に○印を付すこと。なお、学位論文には◎印を付すこと。)

III 学会発表等

(学会発表は、本人が演者であるものだけに限って記入のこと。なお、発表多数の場合は主要なもの10件について記入し、その他は「上記他○○回」と記入のこと。)

※1 上記I～IIIのすべてについて、要旨の記入は不要。

※2 記入にあたっては、それぞれの項目の記入例にならって記入すること。

※3 著者名（全員）、論文タイトル、雑誌名等は、それぞれ改行すること。また、本人名の下にはアンダーラインを引くこと。

※4 学会発表等の抄録は印刷されていても論文には含めない。ただし、国際学会等でfulltext が proceeding または単行本として印刷されたときは、論文や著書の項にも改めて含めること。

※5 講師（学内講師を含む。）以上に採用、昇任等の場合は、主要論文10編の別刷を提出すること。

※6 外国雑誌の略名は、List of Serials Indexed for Online Users(National Institutes of Health, National Library of Medicine)に準じること。

IV 競争的学術研究費の交付、特許取得等

(研究課題、年度、交付機関名および代表・分担の区別)

教育研究業績書 内訳

令和 年 月 日

氏名 _____ (自署)

I 著書 ○○編 (うち欧文 ○○編)

II 学術論文 ○○編 (うち欧文 ○○編)

III 学会発表等 ○○編 (うち欧文発表 ○○編)

IV 競争的学術研究費の交付、特許取得等 ○○件

教育研究業績書

I 著 書

氏 名 産 業 学

- 1 浅川二郎, 産業 学:
産業医の業務.
新産業医学体系, 木村進一編, 山川出版 : 21-28 頁, 1998

2

3

4

教育研究業績書

II 学術論文

氏名 産業学

-
- 1 産業学, 浅川二郎：
腸管出血性大腸菌の PCR による同定.
微生物と臨床 21 : 83-86, 1991
- 2 Sangyo M, Asakawa J:
Serum adenosine deaminase activity in the differentiation of respiratory
diseases in children.
J Infect Dis 58:23-27, 1993

3

◎ 4

5

教育研究業績書

III 学会発表等

氏名 産業学

1 産業学:

脊椎腫瘍の術前画像診断に関する検討。
第50回福岡災害外科学会, 北九州, 1995

2 Sangyo M, Asakawa J:

Weekly and seasonal variation in frequencies of occurrence of sudden deaths among Japanese workers.
The 10th International Conference on Occupational Health, Seattle, USA, 1996

3

教育研究業績書

IV 競争的学術研究費の交付、特許取得等

氏名 産業 学

-
- 1 科学研究費補助金 ○○研究 課題番号○○○○○○○○
○○年度～○○年度
研究課題：○○○○○○○○について

2

3

4

5